

認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第 130号 (R4.5.22)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



はじめに 5月下旬となりました。3年ぶりに制限のないGWを皆さんどのように過ごされたでしょうか。ご家族や友人と会食や旅行に出かけられた方もおられるかと思います。

国も新型コロナウイルス感染症への対応を模索しているようで、入国制限も緩和されるようです。残念ながら宮崎では、GW明けに新規感染者数が増加し、10万人当たりの1週間単位の患者数が全国上位になりました。

とは言え、ウィズコロナで対応していくことになるのでしょうか。

ウクライナ侵攻のニュースなど、心の重くなるニュースが多いですが、季節は巡り、新緑がまぶしい時期となっています。上を向いて、空を、花々を、緑を愛で、進んで行きましょう。

さて、今回の ORMZ ニュースでは、事務局の経過報告や現地ザンビアでの巡回診療の実施状況、現地の実情などをお伝えします。

皆様には引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

会の経過報告等

・4月中旬に会の新しいパンフレットを皆様にお届けしましたところ、たくさんの皆様から賛助会費やご寄附をいただきました。本当にありがとうございます。また今後ともご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

・4月から FACEBOOK (ザンビアの辺地医療を支援する会) に活動状況をアップしていますが、こちらも多くの方にご覧いただいているようです。まだご覧になっていない方、以下の URL からどうぞご覧ください。ザンビア事務所の様子や巡回診療の概要などがご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/ormziryou>

現地活動報告 (山本ひとみ)

【巡回診療】

4月20日 リテタ 診療数 122名 内マラリア陽性数 9名

・重症患者も無く、無事診療活動を終了できた

4月27日 ニャンカンガ 診療数 127名 内マラリア陽性数 25名

・重症例はなし

・マラリア陽性数が増えているものの、近隣地域のムニェタヘルスポストにマラリア薬がなく、遠方からもコミュニティヘルスワーカーを頼ってくる人がいる状況

・ムワンプラヘルスポストのスタッフにより、5歳以下の子供 40人が予防接種を受けた

5月4日 ルアノ 診療数 118名 マラリア陽性数 27名

・チペンビヘルスポストのスタッフにより、5歳以下の子供 21人が予防接種を受けた

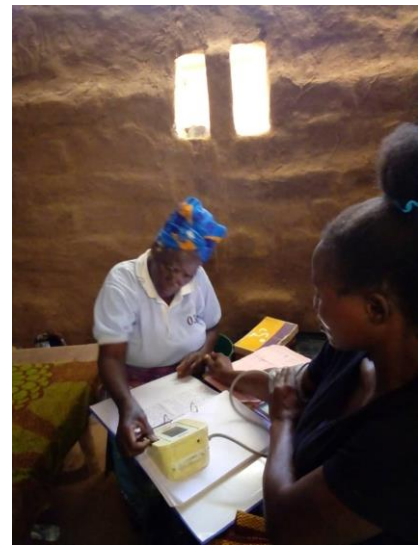


5月11日 サンダラ 診療数 74名 内マラリア陽性数 17名

- ・重症例はなし
- ・チペンビヘルスポストのスタッフにより、5歳以下の子供55人が予防接種を受けた

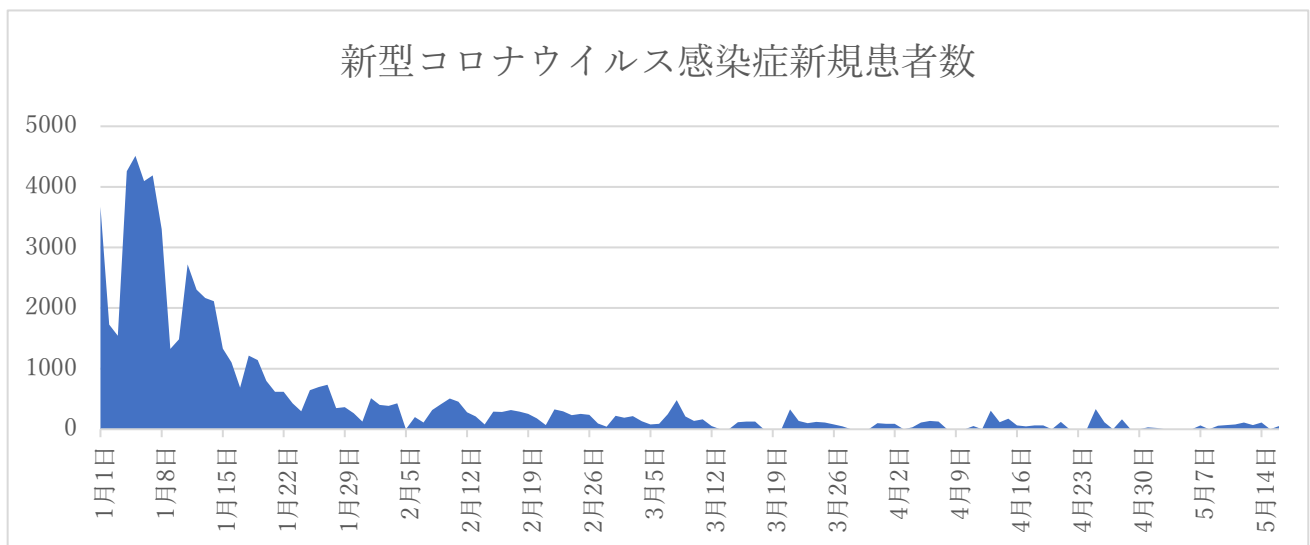
5月18日 リテタ 診療数 128名 内マラリア陽性数 23名

- ・8歳男児、右足を蛇に噛まれ、腫れ上がり、皮膚の変色も見られたことからチェングエ病院へ搬送



ザンビアの新型コロナウイルス感染症等の状況

- ・ここ数日は、50人から100人くらいの感染者数となっています。ただ、時々数値が公表されないためちょっとデータが虫食い状態となっています。



- ・ザンビアでは感染者数が減少していますが、まだコロナ感染症は終わっていないことを知らせると共に予防接種のキャンペーンが実施されています。



